

栃木県栃木市シビックコア地区

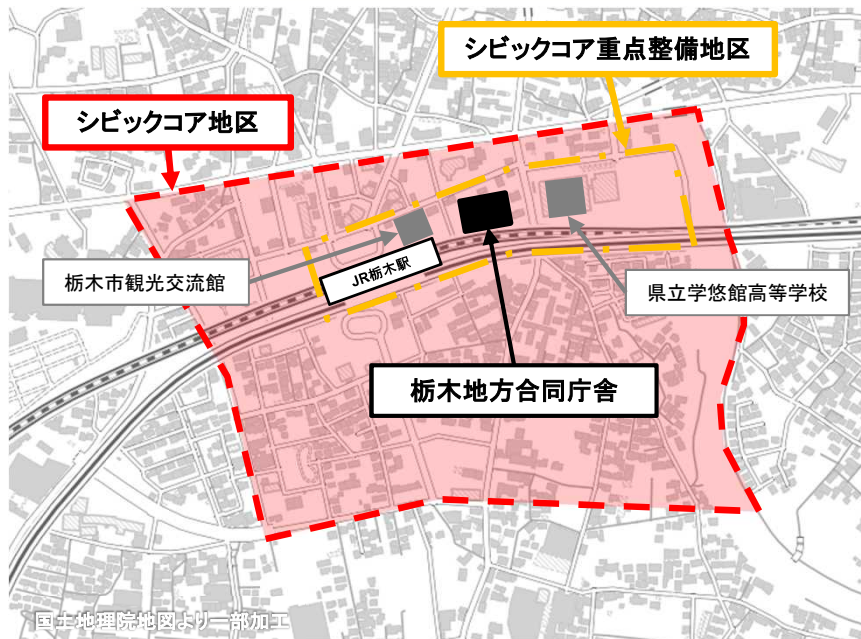
平成16(2004)年4月26日策定

～広域交流と市民学習の舞台づくり～

41.3ha

基本方針

- 教育文化都市を担う活動の支援・交流促進
- 栃木市固有の生活文化を備えた都市拠点の形成
- ついでに楽しみ・学びができる複合的、融合的空間の創出
- 個性ある魅力的な都市空間の創出



主要施設

- ・栃木地方合同庁舎
- ・県立学悠館高等学校
- ・栃木市観光交流館 等

当時の関連都市整備事業

- ・駅周辺連続立体交差事業
- ・土地区画整理事業
- ・まちづくり総合支援事業
- ・まちづくり交付金 等



- 水と緑の魅力を活かした人にやさしい街空間づくり
- 都市型住居の誘導と多世代の人々が活動できる交流空間づくり
- 鉄道の高架下を活用した駐車場
- 公共交通機関の活用、促進による歩行者重視のまちづくり

- 官公庁施設と民間建築物等の機能、空間、景観の連携による魅力と賑わいづくり



シビックコア地区に整備された官庁施設の概要



- 庁舎名称 (括弧書きは国有財産台帳口座名)

栃木地方合同庁舎 (栃木地方合同庁舎)

- 建築年次・規模構造

2020年・RC造 5階建

- 延床面積

約4,156㎡

【主な取組み】

- ・都市計画に配慮した外観、外部空間を整備
- ・広場と連続したオープンスペース、パブリックスペースを整備 等